

琵琶湖河川事務所では「魅せる！現場」の一環として、天ヶ瀬ダム再開発事業の工事現場の見学を受け付けています。天ヶ瀬ダム再開発事業とは、既設天ヶ瀬ダムの機能増強を目的に、新たにトンネル式放流設備を建設する工事です。ちなみに、トンネル式放流設備が完成すれば、水路トンネルとしては『日本最大級のトンネル』となります。

今回は、次世代の建設業を担う京都市立伏見工業高校の3年生33名が来訪され、事業・工事の概要説明を行った後、ゲート室部及び流入部の施工現場を見て頂きました。大きな規模の工事の現場を肌で感じ、興味深く見学されていました。また、この日はテレビ局のスタッフも同行され、生徒さんへのインタビュー等の取材が行われました。

この模様は、平成26年10月28日(火)に読売テレビ(YTV)の「かんさい情報ネット ten.」(16:47～19:00)で放映される予定です。

※「魅せる！現場」とは、近畿地方整備局が一般の方を対象に普段立ち入りを制限している工事現場等の見学を行っているものです。詳しくは下記HPをご覧ください。

魅せる！現場HP <http://www.kkr.mlit.go.jp/plan/genbakengaku/index.html>

概要

日時：平成26年10月21日(火)
13:30～15:30
場所：天ヶ瀬ダム再開発事業工事現場
(京都府宇治市)
参加人数：京都市立伏見工業高校
39名(引率含む)



天ヶ瀬ダム再開発事業概要図



工事現場を見学している様子(ゲート室部)



施工者の説明を熱心に聞く高校生(流入部)



テレビ局の取材の様子

～ 参加者の感想 ～

- 水中からトンネルを流入させる仕組みを今回の見学会で初めて知り、特に約40mの大きな穴は非常にすごいと思った。
- 約50mの大きな穴を見た所が一番印象に残っています。私もこのような大きな現場で仕事をしたいと思いました。

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局
琵琶湖河川事務所 調査課
〒520-2279 大津市黒津4-5-1
TEL 077-546-0867

